

令和4年度 第75回 高知県高等学校体育大会 ソフトテニス競技

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止ガイドライン

原則「高知県高等学校体育連盟主催大会における新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する基本方針【第4版】」に則って競技を開催する。

ただし、本競技（ソフトテニス競技）においては、**エントリー選手及び帯同部員の三親等の親族までの入場を許可する。**顧問は関係者への周知を徹底するとともに、**入場希望親族の名簿の作成・提出を行うこと。**名簿の様式は県体抽選会後に専門部委員長から参加校へメール送信する。顧問は調査を行い、**5月18日（水）**までに専門部委員長（岡豊土居）にメール送信にて提出すること。なお、名簿への記載がない者は、大会当日の入場は許可できないものとする。

【様式取扱一覧】・・・**ソフトテニス専門部（改訂版）と高体連HPの記載内容が異なる箇所があります。**

〔高知県高等学校体育連盟 HP <https://www.kochineted.jp/kochi-htaiiku/>〕よりDL可

様式	作成者	内容	保存場所	保存期間
団体票 【様式1-1】 【様式1-2】	参加校	・2週間体調チェックし作成 ・大会期間中もチェックする ・大会初日に写しを大会本部へ提出	各校顧問	大会終了後2週間
団体票 【様式1-3】	参加校	・大会後1週間体調チェックし作成 ・専門部より求めがあれば提出	各校顧問	
個票 【様式1-4】	親族 （三親等） 大会役員等 取材団体 （参加校）	・2週間体調チェックし作成 ・大会期間中もチェックする ・専門部より求めがあれば原本を提出 ※参加選手は団体票【様式1-1、1-2】ではなく個票での対応も認める。運用上の取り扱いは団体票と同義とする	作成者 ※参加選手 においては 各校顧問	
【様式2-1】	参加校 （学校長）	・大会前2週間の健康チェック内容を学校長が確認し、公印を押印し作成←※注意 ・大会初日に顧問が大会本部へ【様式1-1、1-2】（個票【様式1-4】を用いた場合も同様）の写しを添えて提出	専門部	
【様式2-2】	参加校	・大会日毎に作成 ・大会参加を自粛するものがある場合は所属長および実施専門部へ状況を報告 ・大会本部へ提出	専門部	
【様式3】	専門部	・競技期間中に1-（2）に該当する者が出た場合	専門部	
【様式4】	専門部	・競技終了後に1-（4）に該当する者が出た場合	専門部	

※【様式2-1】は提出がない場合、原則試合への出場が認められないので各校顧問は注意すること。

※大会開催中においても、自校生徒への体調確認等は顧問が責任を持って行うこと。（顧問で判断できないケースが発生した場合には必ず所属長への確認をとること）

1 全般的な事項

- (1) 各校顧問は高知県高等学校体育連盟HP「高知県高等学校体育連盟主催大会における新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する基本方針【第4版】」を確認すること。
- (2) 参加校のエントリー選手・帯同部員（補助員）・引率者・監督・外部指導者等（以下「大会参加者」という）は、【様式1-1、1-2】高体連主催大会参加 体温・体調チェック記録票（団体票）を各競技大会2週間前から大会参加終了日までチェックし、大会初日には【様式2-1】高体連主催大会における大会前の健康状況等確認についてと【様式1-1、1-2】の写しを大会本部に提出すること。また、大会日毎に【様式2-2】高体連主催大会における大会期間中の健康状況等確認についてを大会本部へ提出すること。万が一感染者が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、【様式1-1、1-2】の原本については、2週間保存しておくこと。
また、参加校は競技期間中に感染者または濃厚接触者および体調不良者が発生した場合には、実施専門部に対して速やかに連絡を取り詳細を報告すること。その後は医療機関や保健所、関係機関等及び実施専門部の指示に従うこと。実施専門部は指定書式【様式3】を作成し、県高体連へ速やかに報告すること。
- (3) 参加校は大会終了後も【様式1-3】高体連主催大会参加後 体温・体調チェック記録票（団体票）を用い、1週間に渡りチェックを継続し、2週間保存すること。
- (4) 参加校は、競技終了後1週間以内に感染者が発生した場合は、実施専門部に対して速やかに連絡を取り詳細を報告すること。実施専門部は指定書式【様式4】を作成し、県高体連へ速やかに報告すること。
- (5) 大会参加者は、医療機関や隔離施設、宿泊施設、自宅までの移動や輸送について、各自（各学校）の責任で行うこと。
- (6) 取材や写真撮影を希望する団体は事前に実施専門部へ連絡するとともに【様式1-4】高体連主催大会参加 体温・体調チェック記録票（個票）をダウンロードし、各競技大会2週間前から大会参加終了日までチェックすること。取材当日は入場の際に大会本部へ行き「参加者名簿」へ必要事項を記入すること。大会終了後1週間以内に体調不良が見られた場合には、実施専門部へ報告すること。また個票は保存期間2週間とし、専門部の求めに応じて提出すること。
- (7) エントリー選手及び帯同部員の三親等の親族までの入場を許可する。顧問は関係者への周知を徹底するとともに、入場希望親族の名簿の作成・提出を行うこと。名簿の様式は県体抽選会後に専門部委員長から参加校へメール送信する。顧問は調査を行い、5月18日（水）までに専門部委員長（岡豊土居）にメール送信にて提出すること。なお、名簿に記載がない者は、大会当日の入場は許可できないものとする。入場希望親族は【様式1-4】高体連主催大会参加 体温・体調チェック記録票（個票）をダウンロード（顧問もしくは当事者）し、各競技大会2週間前から大会参加終了日までチェックすること。
- (8) 安全・安心な大会運営のため、選手・監督等大会関係者は大会期間中のみならず、日頃から体調管理に十分留意すること。そのうえで、発熱等の体調不良があった場合には、速やかに医療機関による診断を仰ぐとともに、その状況についてチェックリスト等へ誠実に記載すること。
- (9) 感染者が発生した場合、「高知県高等学校体育連盟主催大会における新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する基本方針【第4版】」P10 IV感染者が発生した場合の基本的な対応について 参照すること。